

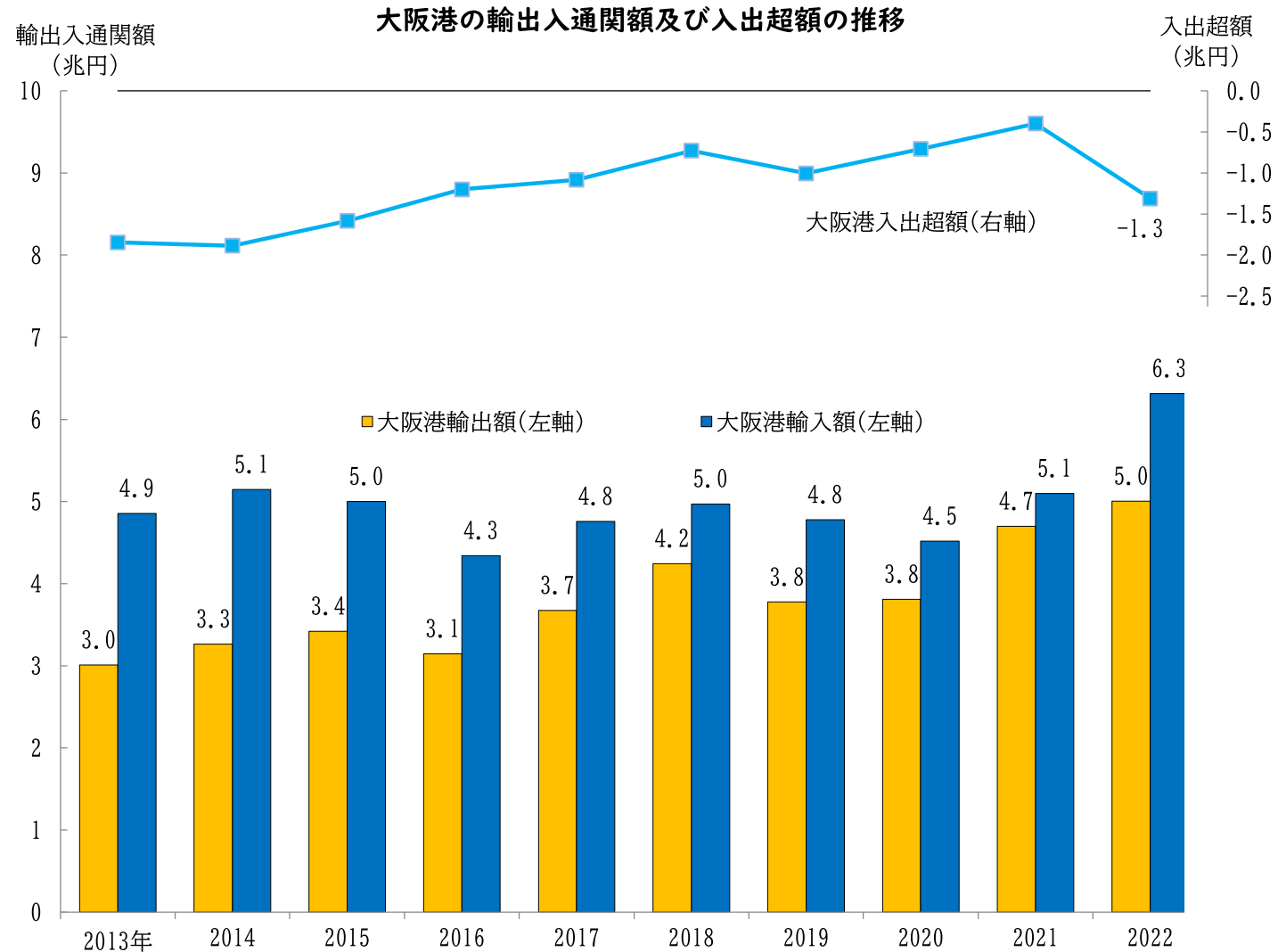
6-1. 全国・大阪港の輸出入通関額の推移

2022年の大阪港の輸出額は5兆34億円で前年比6.5%増で全国に占める割合は5.1%となっています。輸入額は6兆3,124億円で前年比23.9%増で全国に占める割合は5.3%となっています。入出超額は、前年より輸入超過が増大し、1兆3,090億円の輸入超となっています。

(単位：億円、%)

	大阪港 輸出額			全国 輸出額		大阪港 輸入額			全国 輸入額		大阪港 入出超額	
		前年比	シェア		前年比		前年比	シェア		前年比		前年比
2013年	30,097	9.6	4.3	697,742	9.5	48,558	16.4	6.0	812,425	14.9	-18,461	29.4
2014	32,628	8.4	4.5	730,930	4.8	51,474	6.0	6.0	859,091	5.7	-18,846	2.1
2015	34,196	4.8	4.5	756,139	3.4	50,015	-2.8	6.4	784,055	-8.7	-15,819	-16.1
2016	31,445	-8.0	4.5	700,358	-7.4	43,412	-13.2	6.6	660,420	-15.8	-11,968	-24.3
2017	36,742	16.8	4.7	782,865	11.8	47,553	9.5	6.3	753,792	14.1	-10,811	-9.7
2018	42,427	15.5	5.2	814,788	4.1	49,713	4.5	6.0	827,033	9.7	-7,286	-32.6
2019	37,742	-11.0	4.9	769,317	-5.6	47,781	-3.9	6.1	785,995	-5.0	-10,039	37.8
2020	38,087	0.9	5.6	683,991	-11.1	45,168	-5.5	6.6	680,108	-13.5	-7,080	-29.5
2021	46,981	23.3	5.7	830,914	21.5	50,967	12.8	6.0	848,750	24.8	-3,986	-43.7
2022	50,034	6.5	5.1	981,736	18.2	63,124	23.9	5.3	1,185,032	39.6	-13,090	228.4

(注)各年の統計表「確定値」を使用。(財務省、大阪税関「2022年貿易統計」)



6-2. 全国・主要港の輸出入相手地域別通関額【2022年】

大阪港の輸出入の地域別構成を他都市主要港と比較すると、輸出入ともにアジアの割合が高いことが特徴です。特に輸入についてはアジアが8割を超えており、中国からの輸入額は総額の5割を超えています。

輸出通関額(2022年)

(単位:百万円)

	大阪港	東京港	横浜港	名古屋港	全国
ア ジ ア	3,722,200	4,312,838	4,573,205	5,835,018	55,406,329
中 国	1,533,907	1,589,261	1,890,124	2,519,063	19,003,741
韓 国	564,203	365,092	417,727	312,283	7,106,165
台 湾	470,430	559,207	489,267	462,195	6,857,451
香 港	397,433	420,903	169,983	178,636	4,357,468
タ イ	203,607	356,068	395,474	861,144	4,268,021
ベトナム	176,190	196,671	231,420	218,200	2,450,961
(アジアNIEs)	1,527,982	1,564,320	1,238,158	1,071,702	21,256,012
(ASEAN)	687,256	1,253,553	1,341,563	1,939,818	15,543,863
大洋州(オセアニア)	52,067	54,412	546,562	713,137	2,815,726
北 米	707,276	1,739,388	1,311,601	2,676,402	19,387,009
アメリカ合衆国	667,668	1,692,913	1,268,558	2,436,498	18,255,030
中 南 米	64,527	111,967	491,518	752,661	3,736,870
西 欧	376,156	928,068	703,722	2,051,272	10,740,782
中東欧・ロシア等	33,617	102,438	106,303	585,110	2,033,543
(EU)	360,774	888,921	511,522	1,966,371	9,358,490
中 東	36,107	194,792	331,939	1,165,686	2,781,507
ア フ リ カ	11,459	25,473	176,677	233,084	1,271,847
総 額	5,003,410	7,469,375	8,241,529	14,012,370	98,173,612

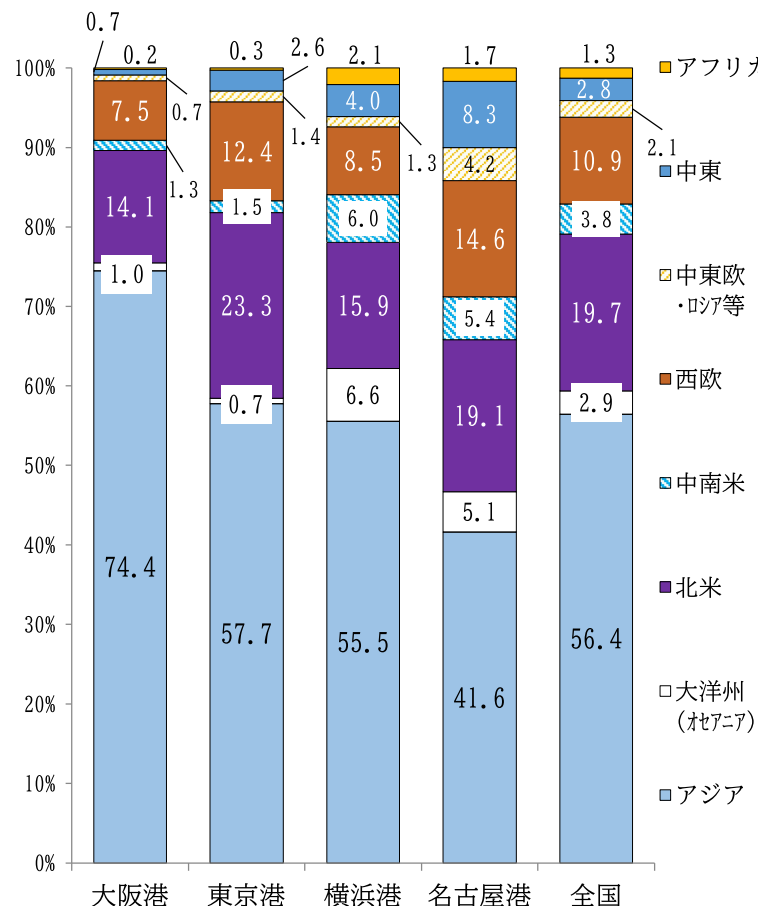
輸入通関額(2022年)

(単位:百万円)

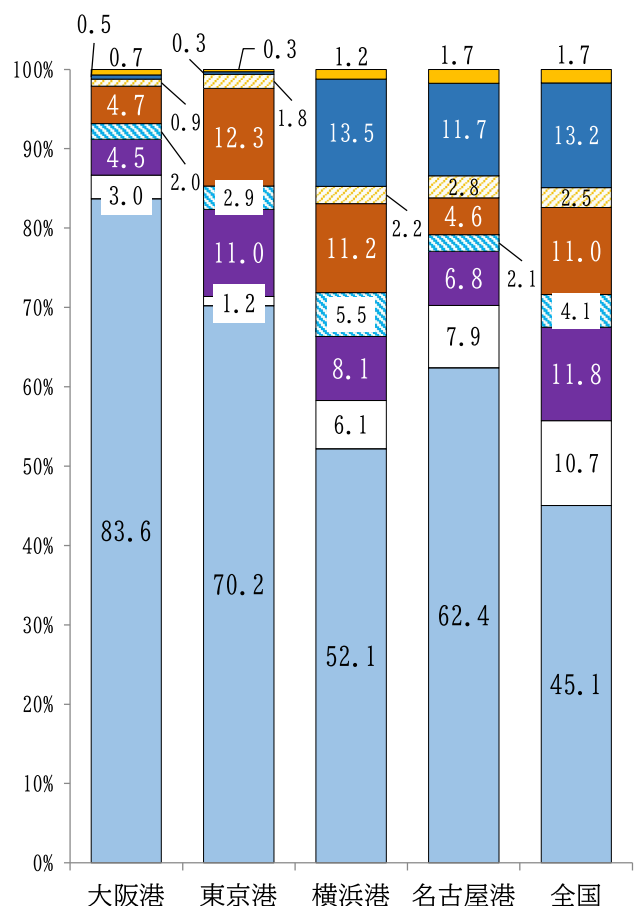
	大阪港	東京港	横浜港	名古屋港	全国
ア ジ ア	5,278,616	10,816,450	3,508,824	4,606,378	53,400,526
中 国	3,388,964	6,112,700	1,811,717	2,332,707	24,849,748
韓 国	343,963	764,856	293,084	265,381	4,416,703
台 湾	275,656	827,959	153,763	213,547	5,109,421
香 港	3,321	39,480	4,878	1,629	134,669
タ イ	334,329	682,806	315,616	425,619	3,503,441
ベトナム	399,555	831,046	237,760	447,478	3,479,418
(アジアNIEs)	651,862	1,758,854	532,170	536,502	10,955,739
(ASEAN)	1,164,429	2,848,575	1,139,698	1,673,515	17,715,489
大洋州(オセアニア)	188,233	189,795	413,539	579,660	12,693,040
北 米	285,846	1,690,696	547,990	498,737	13,944,636
アメリカ合衆国	218,333	1,459,884	472,751	397,849	11,758,919
中 南 米	129,184	452,150	373,468	156,258	4,853,501
西 欧	298,157	1,891,276	751,208	342,382	13,037,489
中東欧・ロシア等	54,730	280,069	148,645	208,299	2,984,933
(EU)	280,884	1,697,431	718,288	361,851	11,445,664
中 東	33,023	39,998	909,695	865,317	15,607,834
ア フ リ カ	44,642	39,608	81,824	123,625	1,980,777
総 額	6,312,431	15,400,042	6,735,210	7,380,966	118,503,153

- (注) 1. アジアについては、大阪港で輸出の多い上位6カ国・地域を掲載。(財務省、各税関「2022年貿易統計」)
 2. シンガポールは、アジアNIEs、ASEAN双方に含まれる。
 3. 輸入通関額の地域別の合計額と総額は、輸出の戻りや不明地域等があるため一致しない。
 4. 統計表「確定値」を使用。

輸出の地域別構成(2022年)



輸入の地域別構成(2022年)



6-3. 全国・大阪港の輸出入品目別の通関額【2022年】

大阪港の輸出入について、品目構成の特徴をみると、輸出では、全国と比べて「輸送用機器」の割合が低い一方で、「電気機器」が4割を占め、突出して高くなっています。

輸入については、全国と比べて「原料別製品」「食料品」「一般機械」「その他」（中でも衣類及び同附属品）の割合が高い一方で、「鉱物性燃料」「原料品」などの割合が低くなっています。

輸出通関額(2022年)

(単位：百万円、%)

輸入通関額(2022年)

(単位：百万円、%)

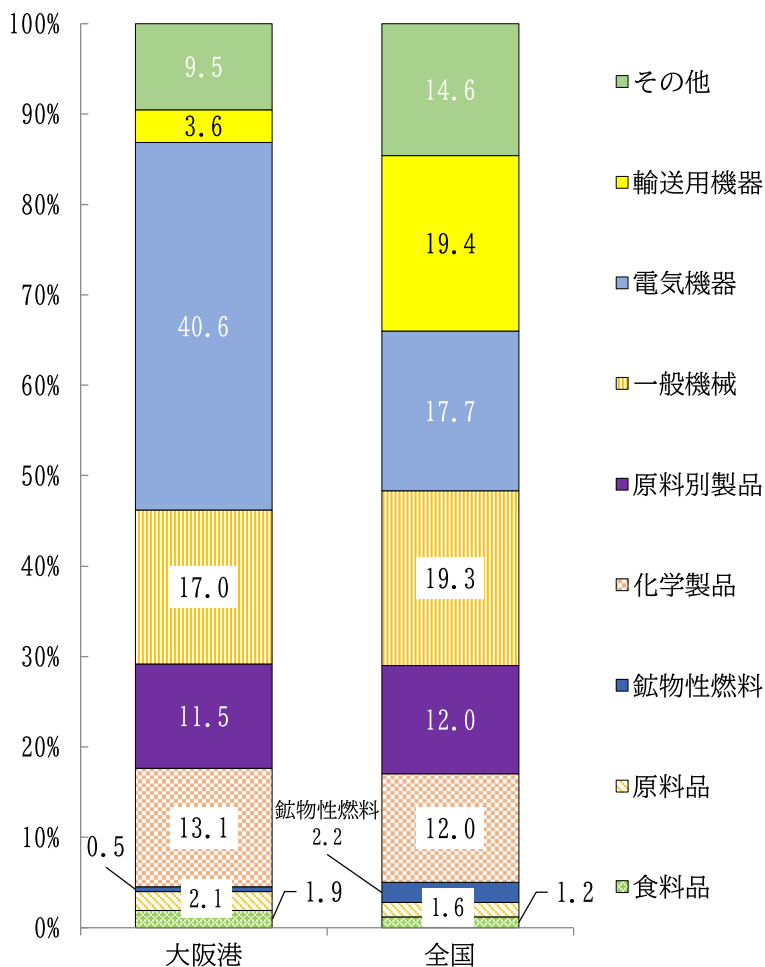
	大阪港	構成比	シェア	全国	構成比
食料品	96,994	1.9	8.5	1,136,567	1.2
原料品	105,384	2.1	6.7	1,582,867	1.6
鉱物性燃料	26,032	0.5	1.2	2,196,835	2.2
化学製品	656,010	13.1	5.6	11,793,755	12.0
プラスチック	254,190	5.1	8.1	3,154,510	3.2
原料別製品	576,618	11.5	4.9	11,818,132	12.0
一般機械	852,060	17.0	4.5	18,908,936	19.3
電気機器	2,033,071	40.6	11.7	17,337,072	17.7
半導体等電子部品	714,231	14.3	12.6	5,676,083	5.8
輸送用機器	179,604	3.6	0.9	19,056,999	19.4
その他	477,637	9.5	3.3	14,342,451	14.6
総額	5,003,410	100.0	5.1	98,173,612	100.0

	大阪港	構成比	シェア	全国	構成比
食料品	792,895	12.6	8.4	9,494,173	8.0
原料品	280,729	4.4	3.4	8,149,657	6.9
鉱物性燃料	56,069	0.9	0.2	33,699,031	28.4
化学製品	604,522	9.6	4.5	13,331,377	11.2
原料別製品	1,182,445	18.7	11.5	10,276,801	8.7
繊維用系・繊維製品	284,431	4.5	22.5	1,261,602	1.1
一般機械	718,952	11.4	7.7	9,286,894	7.8
電気機器	908,636	14.4	5.3	17,285,650	14.6
輸送用機器	107,642	1.7	3.2	3,389,130	2.9
その他	1,660,540	26.3	12.2	13,590,441	11.5
衣類及び同附属品	739,386	11.7	21.1	3,500,957	3.0
総額	6,312,431	100.0	5.3	118,503,153	100.0

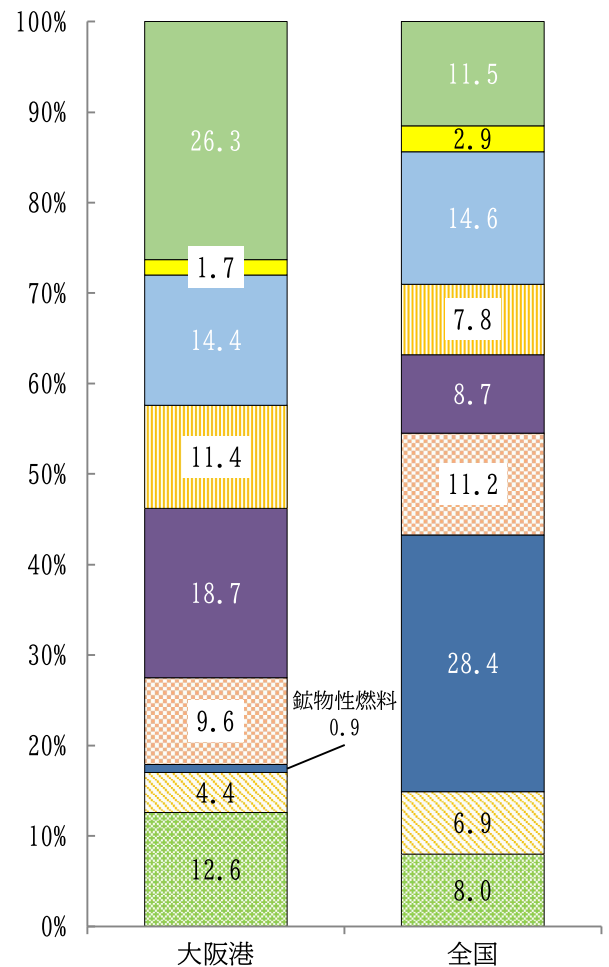
(注)統計表「確定値」を使用。

(財務省、大阪税関「2022年 貿易統計」)

輸出の品目構成(2022年)



輸入の品目構成(2022年)



6-4. 大阪港の輸出入の主要相手地域別品目別の通関額【2022年】

大阪港の輸出入の主要地域別の品目別構成をみると、輸出では、大半の地域で半導体等電子部品を含む「電気機器」の割合が高くなっています。アメリカ合衆国向けでは「一般機械」が最も高い割合で、EU向けでも「一般機械」が2番目に高い割合となっています。ASEAN向けでは鉄鋼などの「原料別製品」が2番目に高い割合となっています。

輸入では、アメリカ合衆国やEUについてみると「食料品」が最も高い割合を占めています。一方、中国やASEANについてみると「衣類及び同附属品」が含まれる「その他」が、アジアNIEsからは「原料別製品」が最も高い割合となっています。

輸出通関額(2022年)

(単位:百万円)

輸入通関額(2022年)

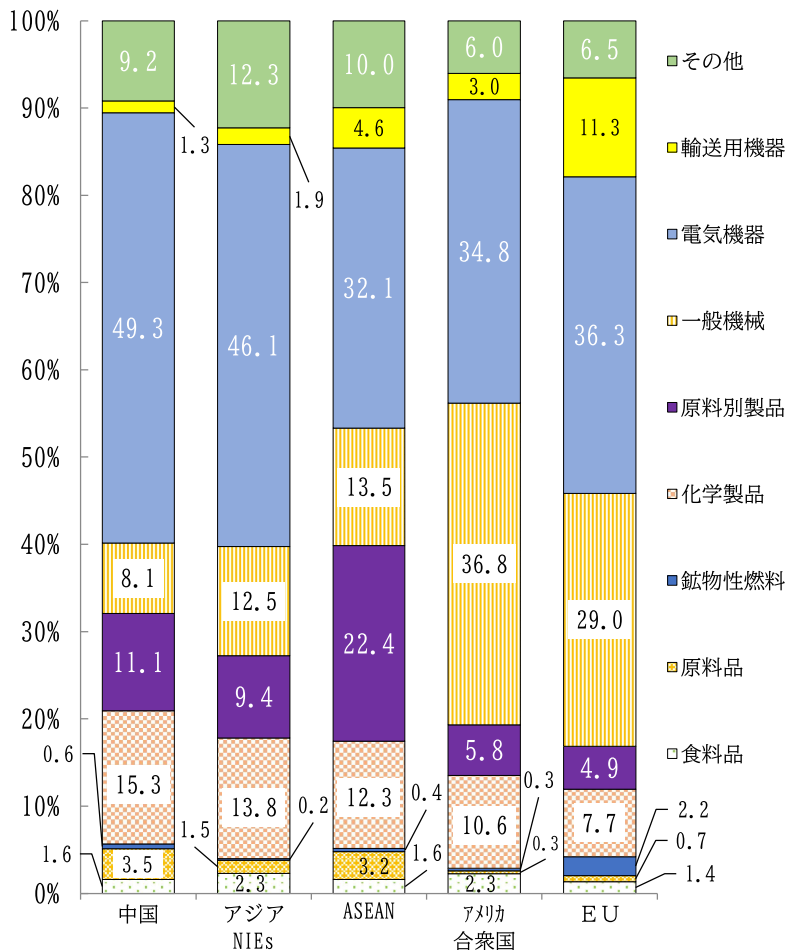
(単位:百万円)

	中国	アジア NIEs	ASEAN	アメリカ 合衆国	EU		中国	アジア NIEs	ASEAN	アメリカ 合衆国	EU
食料品	24,686	35,203	10,915	15,070	4,873	食料品	128,334	28,933	117,769	110,468	109,096
原料品	53,596	22,865	22,102	2,183	2,438	原料品	27,354	24,562	45,721	23,455	60,237
鉱物性燃料	8,444	2,702	2,488	2,075	7,927	鉱物性燃料	2,535	34,857	6,716	532	612
化学製品	234,442	211,557	84,332	71,026	27,841	化学製品	256,432	113,978	101,354	56,284	43,236
プラスチック	94,469	93,554	32,734	18,195	7,325	原料別製品	573,784	213,976	223,141	12,708	38,077
原料別製品	170,975	143,588	153,878	38,721	17,740	繊維用糸・繊維製品	174,213	16,085	64,780	4,326	2,879
一般機械	123,818	191,423	92,669	245,954	104,574	一般機械	491,122	88,708	113,774	5,413	14,027
電気機器	756,232	704,152	220,685	232,427	130,896	電気機器	676,384	56,977	169,849	2,339	5,565
半導体等電子部品	346,528	260,359	88,734	21,788	18,469	輸送用機器	68,502	11,079	23,509	1,314	1,933
輸送用機器	20,649	28,918	31,626	20,151	40,876	その他	1,164,517	78,792	362,595	5,820	8,102
その他	141,065	187,574	68,561	40,060	23,609	衣類及び同附属品	524,350	2,497	178,755	155	645
総額	1,533,907	1,527,982	687,256	667,668	360,774	総額	3,388,964	651,862	1,164,429	218,333	280,884

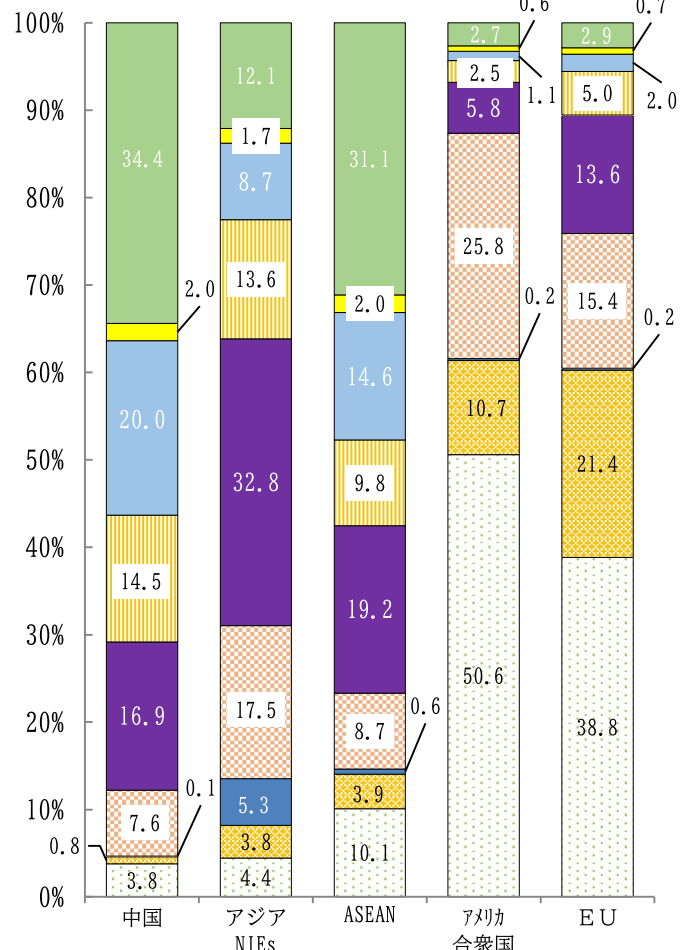
(大阪税関「2022年 貿易統計」)

(注)1. シンガポールは、アジアNIEs、ASEAN双方に含まれている。2. 統計表「確定値」を使用。

輸出の主要地域別品目構成(2022年)



輸入の主要地域別品目構成(2022年)



6-5. 全国・主要都市の在留資格別在留外国人数【2022年】

大阪市内の在留外国人は、2022年12月末に15万4,838人で全国の5.0%を占めています。在留資格別では、昨年と同様に「特別永住者」「永住者」「留学」「技術・人文知識・国際業務」の順に多くなっています。全国シェアで見ると「経営・管理」が10.3%と東京都特別区に次いで高く、「介護」も10.2%と他都市に比べ高くなっています。

(単位：人、%)

在留資格	大阪市	シェア	東京都特別区	シェア	横浜市	シェア	名古屋市	シェア	全国
総数	154,838	5.0	498,119	16.2	109,714	3.6	88,088	2.9	3,075,213
教授	114	1.6	1,434	19.5	157	2.1	314	4.3	7,343
芸術	21	4.2	227	45.2	13	2.6	7	1.4	502
宗教	152	3.8	643	16.2	78	2.0	182	4.6	3,964
報道	2	1.0	173	82.4	3	1.4	-	-	210
高度専門職	535	2.9	9,016	49.2	1,110	6.1	360	2.0	18,315
経営・管理	3,263	10.3	9,303	29.2	990	3.1	642	2.0	31,808
法律・会計業務	1	0.7	130	86.1	1	0.7	1	0.7	151
医療	206	8.4	399	16.2	138	5.6	25	1.0	2,467
研究	17	1.3	265	20.2	74	5.6	12	0.9	1,314
教育	340	2.5	1,550	11.6	498	3.7	189	1.4	13,413
技術・人文知識・国際業務	16,311	5.2	81,870	26.2	13,681	4.4	7,082	2.3	311,961
企業内転勤	421	3.2	3,360	25.8	946	7.3	286	2.2	13,011
介護	638	10.2	505	8.0	173	2.8	106	1.7	6,284
興行	122	5.5	317	14.3	120	5.4	34	1.5	2,214
技能	1,453	3.7	10,922	27.5	2,326	5.8	1,289	3.2	39,775
特定技能	2,938	2.2	4,096	3.1	2,052	1.6	2,067	1.6	130,923
技能実習	4,657	1.4	7,066	2.2	4,624	1.4	5,136	1.6	324,940
文化活動	76	3.2	566	23.6	98	4.1	60	2.5	2,400
留学	23,170	7.7	80,342	26.7	6,737	2.2	11,239	3.7	300,638
研修	15	3.0	52	10.5	6	1.2	7	1.4	497
家族滞在	10,553	4.6	52,832	23.2	12,239	5.4	7,234	3.2	227,857
特定活動	2,465	3.0	15,124	18.1	2,501	3.0	1,674	2.0	83,380
永住者	30,708	3.6	140,060	16.2	40,485	4.7	27,384	3.2	863,936
日本人の配偶者等	4,366	3.0	21,079	14.5	5,513	3.8	3,869	2.7	144,993
永住者の配偶者等	1,515	3.2	6,855	14.6	2,258	4.8	1,712	3.6	46,999
定住者	4,975	2.4	17,825	8.6	5,551	2.7	5,662	2.7	206,938
特別永住者	45,804	15.9	32,108	11.1	7,342	2.5	11,515	4.0	288,980

(法務省 出入国在留管理庁「在留外国人統計」(旧登録外国人統計)統計表)

(注)数値は、2022年12月末。